

資料No. 1

江田島市公共交通協議会
平成28年5月30日

地域公共交通網形成計画について

1 概要

- 平成28年3月18日（金）に開催した公共交通協議会において、地域公共交通網形成計画の案について協議し、承認を得た。
- それを踏まえ、市において、3月末に計画を取りまとめた。

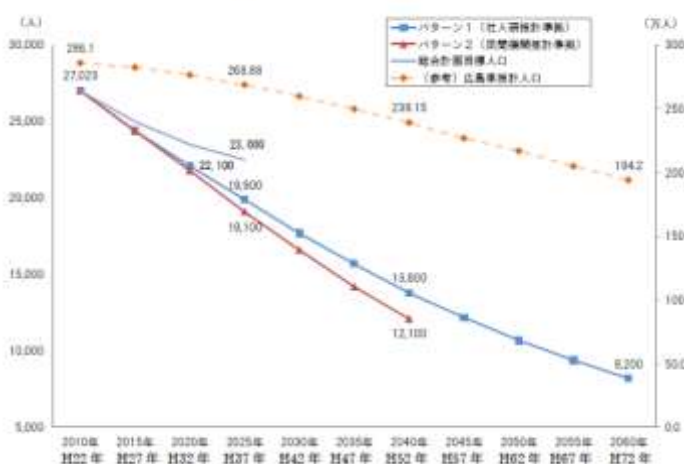
2 構成

項目	内容
第1章 はじめに	公共交通の必要性等
第2章 地域の現状	地勢，人口動向，施設の分布等
第3章 市が目指すまちづくりの方向性	総合計画，総合戦略等におけるまちづくりの方向性の概要
第4章 市の公共交通をとりまく現状と課題	市における公共交通の現状・課題，前計画の振り返り等
第5章 市に必要な地域公共交通網の形成	形成する公共交通網の概要，基本方針等
第6章 計画の目標と具体的な事業内容	施策の体系と取り組む事業の内容等
第7章 事業の検討・決定及び進捗管理	P D C Aサイクルによる事業管理，総合的な評価指標の設定（市民満足度 60 ポイント以上）

3 主な内容

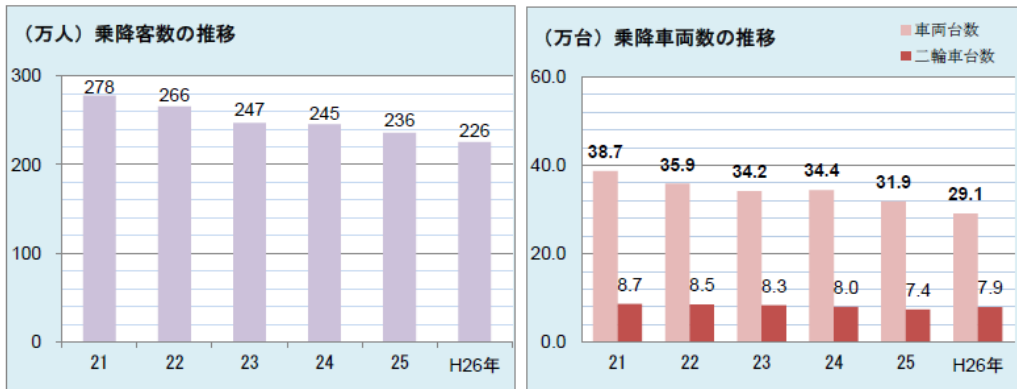
(1) 本市の公共交通の現状

将来人口の推計（江田島市人口ビジョン）

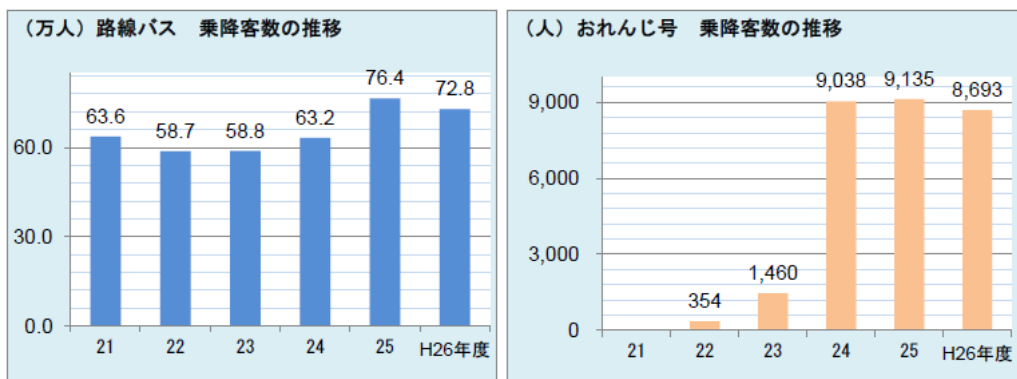


◆人口減少等に伴う，公共交通の利用者減への懸念
⇒公共交通の維持・確保が厳しさを増す恐れ
⇒公共交通を将来に引き継ぐための取り組みが必要

海上交通の乗降数の推移（広島県港湾統計）



路線バスとおれんじ号の利用者数の推移（市企画振興課調査）



鉄道・バス・おれんじ号に対する市の支団額の推移



通学に関する市の支団額



(2) 本市の公共交通の課題

○分析した本市の公共交通網の課題は次のとおり。

◆路線網，結節点

- ・ 航路と路線バス，おれんじ号の乗継の改善
- ・ 移動ニーズの変化や陸上交通の幹線・支線の役割分担の明確化などによる効果的・効率的な公共交通網の構築
- ・ 交通結節点の機能性の向上

◆利用促進

- ・ 海上交通と陸上交通の接続改善
- ・ 使いやすく親しみのある公共交通に向けたサービス内容等の改善

◆市民のサービス改善ニーズへの対応と適切な財政支出

- ・行政・交通事業者・市民のいずれもが過度な負担とならない，持続可能な公共交通サービスの構築

(3) 公共交通網の形成方針

○公共交通網を形成するに当たり，次の方針（総論）を掲げる。

協働と交流をベースに地域の「まとまり」と「つながり」を守る

公共交通ネットワークをつくります。

- ・地域に暮らす人々の生活確保，その満足度を高めるために必要なサービス水準を担保する地域公共交通網を形成するため，江田島市及び周辺隣市に運航
 - ・運行している公共交通について，必要な改善を行う。
- ・公共交通ネットワークの推進及び管理については，市が中心となって，事業者，住民などの多様な主体で構成する市公共交通協議会が担う。
- ・地域の「まとまり」と「つながり」を守る公共交通ネットワークをつくり，より生活しやすい市民の満足度の高いまちづくりへの貢献を図る。

(4) 計画期間

○平成28年度から平成32年度（5年間）

(5) 具体的な取組内容

○この計画において推進を図る取組項目や取組事業は次のとおり。（取組事業の詳細については，今後，実施に向けた事業者等との調整を経て決定する。）

計画の目標		内容
まちづくりと連携した効果的・効率的な公共交通体系の構築	目標1 最適な公共交通ネットワークの構築	海上交通と陸上交通の連携強化 ※ダイヤ改正等における相互調整，利用促進イベント等 路線バス（幹線・支線）系統やダイヤの見直し ※ 幹線 小用～ゆめタウン 大柿高校前～ゆめタウン 中町棧橋～ゆめタウン 中町棧橋～大柿高校
	目標2 交通結節点における機能の向上	おれんじ号の利便性向上 ※系統やダイヤの見直し，利便性の高い乗降場所の検討 乗換環境の充実 ※乗継情報の提供，情報提供設備の整備等

公共交通の 安心感と利 便性を高め る利用環境 の整備	目標 3 利用環境の改善による利便性 等の向上	運賃負担感の軽減策の検討 ※バスの上限運賃制度や乗継割引制度の検討等
		I Cカードの導入
		バリアフリー化の推進 ※低床車両の導入等
	わかりやすい公共交通情報の提供 ※携帯端末への情報提供, 公共交通マップの作成等	
	目標 4 観光の強化による利用者の増 加	公共交通を活用した観光ルートの開発
		観光客に向けた情報発信力の強化 ※インターネットを活用した情報発信力の強化等
地域との協 働による公 共交通の確 保・維持・ 改善	目標 5 地域で公共交通を支えるため の意識の醸成	公共交通の利用促進と地域との意見交換会の開催 ※公共交通の現状に関する情報提供, 市民と事業者等による意 見交換会の開催等

4 今後の予定

- 今後は、取りまとめた計画に基づき、住民や事業者等と調整を図りながら、各事業の具体的な施策内容を構築し、実施していく。
- なお、施策の構築及び実行に当たっては、国と調整を図りながら、国庫補助事業等の有利な財源の活用を視野に入れる。